

令和3年度 東淀川区運営方針改定履歴

改定年月日	変更内容	備考	令和3年度運営方針概要版(改定箇所抜粋) 該当ページ
令和3年7月12日	前年度の実績(最終集計結果)を踏まえ、目標値を変更し、具体的取組1-1-1に記載した。 《変更箇所》 【プロセス(過程)指標(取組によりめざす指標)】 ①自分の地域に即した支援を受けることができていると感じた地域活動協議会の構成団体の割合68.6%以上→69.1%以上	令和2年度運営方針自己評価を踏まえ変更	1ページ
令和3年7月12日	新型コロナウイルス感染拡大の影響により、赤ちゃん訪問員による訪問再開の見通しが立っていないことから、こどもみのもりサポートネット推進員等が子育て・教育に関する情報提供を行い、養育者の子育てに関する不安を未然に解消するとともに、地域の中で健やかにこどもが育つ環境整備を支援することとし、具体的取組2-1-1に記載した。また、子育てサロンのアンケートについても実施できるか見通しが立たないことから、区民アンケートを用いることとした。 《変更箇所》 【当年度の取組内容】①地域における見守り支援 区内在住の乳児(満1歳未満)を養育している家庭へ赤ちゃん訪問員等が子育てサロン・グループへの紹介、子育て・教育に関する情報提供を行い…→こどもみのもりサポートネット推進員等が区内保育施設や子育てサロン・グループを訪問し、子育て・教育に関する情報提供を行い… 【プロセス(過程)指標(取組によりめざす指標)】 ①赤ちゃん訪問員等からの情報提供により子育てサロン等関係施設を利用したと答えた保護者の割合:60%以上(施設利用者アンケート)→①こどもみのもりサポートネット推進員等が区内保育施設や子育てサロン・グループを訪問し、子育て・教育に関する情報提供を行った回数:370件以上 ③子育てサロンのアンケートで出前講座やホームページ上の子育て情報が役立っていると感じる割合:70%以上→③区民アンケートで出前講座やホームページ上の子育て情報が役立っていると回答する区民の割合:25%以上 【撤退・再構築基準】 ①40%以下→①250件以下 ③50%以下→③10%以下	令和2年度運営方針自己評価を踏まえ変更	2ページ
令和3年7月12日	新型コロナウイルス感染拡大の影響により、学校協議会を书面開催する小中学校が多く、区役所職員が出席できず、学校協議会の開催時にあわせて実施していた新たに任命された委員を対象とした対面による学校協議会委員研修会の実施が難しいため、区から学校協議会委員研修会の対象者である新任委員に学校協議会に関する説明・情報資料等の提供により支援することとし、具体的取組2-2-3に記載した。 《変更箇所》 【当年度の取組内容】②学校協議会の補佐 区内各小・中学校で設置されている学校協議会の開催に際し、区役所職員が出席し、運営状況について把握するとともに… →区内各小・中学校で設置されている学校協議会の運営状況を把握するとともに… 【プロセス(過程)指標(取組によりめざす指標)】 ②区職員からの学校協議会施策に関する説明・情報提供は、学校協議会について理解を深めるのに役立つと感じる学校協議会委員研修会に参加する委員の割合:80%以上 →②区役所からの学校協議会に関する説明・情報提供は、学校協議会について理解を深めるのに役立つと感じる学校協議会委員研修会の対象委員の割合:80%以上	令和2年度運営方針自己評価を踏まえ変更	3ページ
令和3年7月12日	「めざす成果及び戦略4-2 防犯意識が高いまち」の指標については、令和元年までは防犯講習会等参加者へのアンケート結果をもとに行っていたが、令和2年度からは区民アンケートの結果をもとに変更したが、目標数値の設定を以前の同様に据え置いたため、目標値とアンケートの結果が大きく乖離することとなった。このため、区民アンケート結果をもとに、改めて目標値を見直すこととし、めざす成果及び戦略4-2及び具体的取組4-2-1に記載した。 《変更箇所》 【アウトカム(成果)指標(めざす状態を数値化した指標)】 区民アンケートで「地域が主体となり、警察、行政、企業等が連携して犯罪の抑止、防犯対策に向けた取り組みが進められている」と回答する区民の割合:令和3年度末までに70%以上 →41.5%以上 【プロセス(過程)指標(取組によりめざす指標)】 区民アンケートで「青色防犯パトロール活動等により地域住民の防犯意識が向上している」と回答する区民の割合:70%以上 → 49.4%以上	令和2年度運営方針自己評価を踏まえ変更	4ページ
令和3年7月12日	「めざす成果及び戦略4-3 交通安全への意識が高いまち」の指標については、令和元年までは安全講習参加者へのアンケート結果をもとに行っていたが、令和2年度からは区民アンケートの結果をもとに変更したが、目標数値の設定を以前の同様に据え置いたため、目標値とアンケートの結果が大きく乖離することとなった。このため、区民アンケート結果をもとに、改めて目標値を見直すこととし、めざす成果及び戦略4-3及び具体的取組4-3-1に記載した。 《変更箇所》 【アウトカム(成果)指標(めざす状態を数値化した指標)】 区民アンケートで「地域が主体となり、警察や行政、企業等と連携して交通安全に向けた取り組みが進められている」と回答する区民の割合:令和3年度末までに70%以上 → 35.2%以上 【プロセス(過程)指標(取組によりめざす指標)】 区民アンケートで「地域住民の交通安全、自転車利用のルール周知・マナー向上が進められている」と回答する区民の割合:60%以上 → 38.6%以上	令和2年度運営方針自己評価を踏まえ変更	5ページ